

IV 參考資料

4. 各計画の要綱

(1) 史跡等保存活用計画—標準となる構成／作成の留意点—

1. 計画策定の沿革・目的

(1) 計画策定の沿革

- 計画策定の背景・経緯を記述する。

(2) 計画の目的

- 計画の目的を記述する。
- 史跡等の現状・課題等の概略を記述するとともに、それらを改善し適切な保存・活用の方針・方法の策定を目的とする旨を述べる。

(3) 委員会の設置・経緯

- 計画策定のために設置した委員会の名簿、審議経過等の概要を記述する。
 - 委員会の構成は、史跡等の関係分野の専門家、活用に関する助言者、他の機関・部局など、幅広く対象に含めることが望ましい。
 - 状況に応じて、専門家・有識者の委員会とは別に、地域住民の合意形成の場、活用に関わる諸団体との意見交換の場を設置した場合には、それらの開催の経緯についても記述する。

(4) 他の計画との関係

- 総合計画その他の計画（都市計画、まちづくり計画等）との関係を記述する。
 - 本計画を総合計画等の上位計画及び他の土地利用計画等と関連付けることが望ましい。

(5) 計画の実施

- 計画の実施・発効の日付を記述する。

2. 史跡等の概要

(1) 指定に至る経緯

- 指定に至る経緯について記述するとともに、追加指定している場合には、その経緯も記述する。
- 指定から(追加指定を経て)現在に至る経緯を記述する。

(2) 指定の状況

ア. 指定告示

- 指定に係る告示の内容（名称・史跡等の類型・指定年月日・指定基準）を明示する。地籍図・参考図が付されている場合には明示する。
- 追加指定を行った場合には、追加指定に係る告示の内容（追加指定年月日・指定基準）を明示する。

イ. 指定説明文とその範囲

- 指定説明文・指定範囲図等を明示する。(2)アにおいて参考図を図示した場合でも、地形図上に範囲を明示した図を明示する。
- 追加指定している場合には、追加指定説明文・追加指定範囲図を明示する。

ウ. 指定に至る調査成果

- 指定に先立って実施した調査成果の概要を記述する。
 - 自然的調査の成果
 - 歴史的調査の成果
 - 社会的調査の成果
- 指定後に明らかとなった調査成果がある場合には、その概要を記述する。

エ. 指定地の状況

- 以下の諸点を記述する。
 - 土地等の所有関係、管理者の有無、管理団体の指定等
 - 公有化の経緯

3. 史跡等の本質的価値

(1) 史跡等の本質的価値の明示

- 史跡等の適切な保存活用の原点となるのは、当該史跡等が指定に値する本質的価値とは何かを明確に認識し、関係者間で共通理解とすることである。したがって、指定説明文及び追加指定説明文に立脚しつつ、当該史跡等の本質的価値を総括的に再整理・再確認し明示する。

(2) 新たな価値評価の視点の明示

- 指定当時から相当の時間が経過している場合又は追加指定を行っている場合には、新たな調査成果を踏まえ、価値評価の視点が進化していることも視野に入れ、本質的価値を再整理する。

(3) 構成要素の特定

- 以下の手順の下に史跡等の構成要素を特定し、それらと本質的価値との関係及び個々の規模・形態・性質等の概要を記述する。表を作成して整理することが簡便と考えられる。
 - 本質的価値を構成する諸要素、及びそれらの概要
 - 本質的価値を構成する諸要素以外の諸要素、及びそれらの概要
 - 指定地の周辺地域を構成する諸要素、及びそれらの概要

4. 現状・課題

(1) 保存（保存管理）

- 以下の項目について、保存（保存管理）の現状・課題を記述する。
 - 指定地の全体
 - 個々の構成要素（3(3)で作成した表に新たに欄を追加して記述することが簡便である。）

(2) 活用

- 以下の項目について、活用の現状・課題を記述する。
 - 指定地の全体
 - 個々の構成要素（3(3)で作成した表に新たに欄を追加して記述することが簡便である。）

(3) 整備

- 以下の項目について、整備（保存のための復旧（復旧（修理））、公開活用のための施設整備）の現状・課題を記述する。
 - 指定地の全体
 - 個々の構成要素（3(3)で作成した表に新たに欄を追加して記述することが簡便である。）

(4) 運営・体制の整備

- 以下の項目について、史跡等の保存活用事業のための運営（進め方）・体制の現状・課題を記述する。
 - 保存活用事業を運営する上での体制（人員・組織）の在り方
 - 同一地方公共団体の内部における保存活用事業の運営（進め方）等に係る意思疎通・情報共有の方法
 - 保存活用事業の運営（進め方）等に関する他の機関・組織との意思疎通・情報共有の方法

5. 大綱・基本方針

- 課題の克服に関する目標等を示し、史跡等の望ましい将来像を「大綱」として明示する。
- 史跡等の規模・形態・性質に基づき、以下の5つの観点を十分視野に入れて保存活用の「基本方針」を具体的に明示する。
 - 本質的価値に基づき、史跡等を構成する諸要素を特定し、個別の諸要素の適切な保存（保存管理）の方向性・方法を示すこと。→6
 - 本質的価値に負の影響を与えず、豊かに引き出すことができるよう適切な活用の方向性・方法を示すこと。→7
 - 本質的価値を確実に保存・継承し、潜在化している場合には顕在化できるよう適切な整備の方向性・方法を示すこと。→8
 - 地域に根ざした包括的な保存・活用を進めるために、運営の方法及びそれらを進める上で効果的な体制を示すこと。→9
- その他、個別の史跡等の態様に応じて基本方針の項目を追加してもよい。

6. 保存（保存管理）

（1）方向性

- 保存（保存管理）の方向性を示す。

（2）方法

- 具体的な保存（保存管理）の手法を示す。
 - 特定した諸要素の規模・形態及び性質等を踏まえ、諸要素ごとに適切な保存（保存管理）の具体的な手法を定める。
 - 特に指定地とその周辺の態様に応じて地区区分を行う場合には、地区ごとに総括的な保存（保存管理）の手法を定め、それらに基づき、各地区に所在する個別の諸要素の具体的な保存（保存管理）の具体的な手法を示すことが必要である。
 - 3(3)及び4において作成した表を活用し、新たに欄を付加して明示することも検討してよい。
- 現状変更及び保存に影響を及ぼす行為の取扱方針及び取扱基準
 - 指定地内で予想される建築物その他の工作物の新築・増築・改築、土地の形質変更、木竹の伐採等の各種の現状変更及び保存に影響を及ぼす行為（以下、「現状変更等」という。）の取扱方針及び具体的な取扱基準を示す。
 - 地区区分を行った場合には、地区ごとの現状変更等の取扱方針及び具体的な取扱基準を示す。
- 史跡等の指定地外の周辺環境を構成する諸要素の保存・管理の具体的な手法を示す。
 - 史跡等の直近の周辺環境にあって、史跡等に影響を及ぼす可能性のある諸要素の保存管理の具体的な手法を示す。
 - 史跡等の指定地外の周辺環境のうち、指定地内から展望できる範囲を中心に、可能な保全方策を示す。
- 追加指定
 - 本質的価値を構成する諸要素が現在の指定地外に及んでいる場合には、追加指定の進め方を示す。
- 公有化
 - 保存活用上、指定地の公有化が不可欠であるとされる場合には、その進め方を示す。

7. 活用

(1) 方向性

- 活用の方向性を示す。

(2) 方法

- 学校教育における活用の具体的な手法を示す。
 - 子どもたちの歴史文化の学習に資するよう、学校教育のカリキュラムとの相乗効果を目指すための望ましい手法を示す。
 - 大学との連携の下に、研究教育プログラムとの相乗効果を目指す望ましい手法を示す。
- 社会教育における活用の具体的な手法を示す。
 - 史跡等の活用が地域社会の活性化に及ぼす好影響を考慮し、相互の相乗効果を目指すための望ましい手法を示す。
- 地域における活用(観光・地域おこし等)の具体的な手法を示す。
 - 地域の自然的・歴史的・社会的文脈における史跡等の位置付け・役割を把握し、全体のつながりの中での活用の手法を示す。
 - 地域住民の要請を把握し、そのための望ましい手法を示す。
 - 地域外から訪問する観光客の要請を把握し、そのための望ましい手法を示す。

8. 整備

(1) 方向性

- 保存のための整備(復旧(修理))及び活用のための施設整備の方向性を示す。

(2) 方法

- 主として保存のための整備(復旧(修理))に関わる以下の手法を具体的に示す。
 - 構成要素の保存に必要な整備(復旧(修理))の技術的手法
 - 本質的価値の普及・啓発に必要なパンフレットその他の情報発信に係る技術的手法
- 主として活用のための施設整備に関わる以下の手法を具体的に示す。
 - 史跡・名勝における遺構の復元展示・表示等の技術的手法
 - 案内・解説・展示に必要な施設の整備に係る技術的手法
 - 公開に必要な情報発信のための施設等の整備(設置)に係る技術的手法
 - 便益管理施設の整備(設置)に係る技術的手法
 - 周辺に所在する他の文化財との連携を視野に入れた情報提供に係る技術的手法
- 整備事業としての実施期間・手順等を示す。
 - 短期的に実現すべき項目と中長期的な展望の下に実現すべき項目とを区分し、各々の整備事業の実施期間・手順等を示す。

9. 運営・体制の整備

(1) 方向性

- 計画に定めた事項を実現するために、事業の実施期間のみならずその後の期間も見越して、運営・体制の整備拡充の方向性を示す。

(2) 方法

- 計画に定めた事項を実現するために、整備事業の実施期間のみならず、その後の期間も視野に入れ、運営・体制の整備拡充に係る具体的な手法を示す。
 - 整備事業の実施に必要な短期的に実現すべき運営・体制のみならず、保存活用事業を中長期的な展望の下に進めて行くうえでの運営・体制の在り方も示す。

10. 施策の実施計画の策定・実施

- 6～10に定めた方向性・方法の各項目について実施すべき施策の項目を定め、それらの実施の道筋・期間等を示す。
- 直ちに又は短期間に実施すべき施策、中長期的な展望の下に実施を展望すべき施策への区分を行い、実効性のある道筋・期間を示すことが必要である。
- 施策の実施計画の総括表を示す。

11. 経過観察

(1) 方向性

- 計画内容の実現に向けて、6～9の項目について経過観察の方向性を示す。

(2) 方法

- 保存（保存管理）に関する事項の実現状況を把握するために、指標を特定し、期間を含め経過観察の具体的な手法を示す。
- 活用に関する事項の実現状況を把握するために、指標を特定し、期間を含め経過観察の具体的な手法を示す。
- 整備（保存のための復旧（修理）／活用のための施設整備等）に関する事項の実現状況を把握するために、指標を特定し、期間を含め経過観察の具体的な手法を示す。
- 運営・体制の整備に関する事項の実現状況を把握するために、指標を特定し、期間を含め経過観察の具体的な手法を示す。
- 保存（保存管理）・活用・整備、運営・体制の整備の各々に関する各種の施策(事業)の実施状況を把握するために、指標を特定し、期間を含め経過観察の具体的な手法を示す。

(3) 課題への対応

ア. 保存活用計画の策定の推進

個別の史跡等の性質・状況に応じて、保存活用事業を適切に実施するためには、保存管理のみならず、広く活用・整備等を視野に入れた保存活用計画の策定が必要であり、従来の保存管理計画を総合的な保存活用計画へと発展させることが必要である。事業の実施に先行又は並行して、保存活用計画の策定を行うべきだとする原則の確立が不可欠である。

イ. 新たな視点に基づく保存活用計画の策定

史跡等の保存活用計画の策定にあたっては、従来の保存活用の視点に加え、以下の3点を新たに念頭に置くことが必要である。

1) 進化する価値評価の視点

- 史跡等の本質的価値とは、「史跡等の指定に値する概要の価値」であり、その全容は既に指定説明文において明示されている。
- 図-3に示すように、史跡等の本質的価値の評価の視点には、時間の経過とともに進化する部分が含まれている。
指定時に価値評価の対象としなかった付加的な事象・事物の中には、その後の調査研究の進展により、史実の新発見又は化学的理論の発展などがあり、新たに本質的価値の評価の対象に加える必要が生じたものも含まれている。
付加的な事象・事物には、保存の対象とすべきもののみならず、活用することにより付加されてきた多様なものも含まれている。
- 史跡等の構成要素には、①本質的価値を表す諸要素と②その他の諸要素がある。
 - ① 本質的価値を表す諸要素とは、指定説明文に明示されている諸要素、又は指定説明文から読み込むことの可能な諸要素である。
 - ② その他の諸要素とは、指定説明文からは読み込みにくい諸要素又は指定後に付加された諸要素であり、本質的価値と緊密な関係を持っている。これらの諸要素の中には、本質的価値の補完に好影響を及ぼすものと改善・除却すべきものの双方がある。特に前者の中には、時間の経過とともに価値評価の可能性が生まれ、本質的価値を表す諸要素へと移行するものもある。

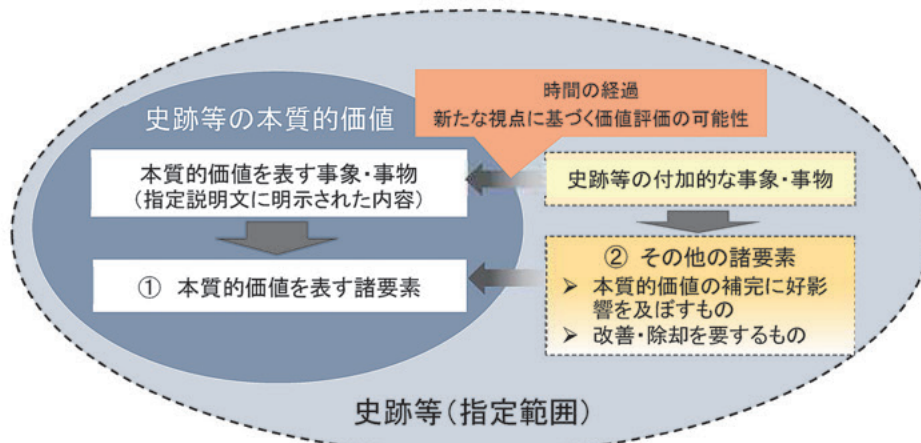


図-3 史跡等の本質的価値を表す事象・事物と付加的な事象・事物との関係

表1 史跡等保存活用計画の策定状況

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体（所有者）	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
北海道	松前町	史	松前氏城跡 福山城跡	昭和10.06.07	松前町	昭和12.03.08	『史跡松前氏城跡福山城跡保存活用計画書』北海道松前町	2017/3
青森県	八戸市根城	史	根城跡	昭和16.12.13	八戸市	昭和17.03.11	『史跡根城跡 保存管理計画書』《改訂版》	2018/3
青森県	八戸市	史	是川石器時代遺跡	昭和32.07.01	八戸市	昭和33.06.18	『史跡是川石器時代遺跡保存活用計画書』八戸市	2016/3
青森県	七戸町	史	二ツ森貝塚	平成10.01.16	七戸町	平成27.07.07	『史跡二ツ森貝塚保存活用計画書』七戸町	2016/5
岩手県	盛岡市	史	志波城跡	昭和59.09.14			『史跡志波城跡保存活用計画書』岩手県盛岡市教育委員会	2019/3
宮城県	仙台市	史	仙台城跡	平成15.08.27	仙台市	平成16.02.27	『史跡仙台城跡保存活用計画』仙台市教育委員会	2019/3
宮城県	多賀城市	名	おくのほそ道の風景地 壺碑（つばの石ぶみ）・興井・末の松山	平成26.03.18	多賀城市	平成26.10.17	『名勝おくのほそ道の風景地「壺碑（つばの石ぶみ）・興井・末の松山」保存活用計画』多賀城市教育委員会	2016/3
山形県	鶴岡市青竜寺	名	金峰山	昭和16.04.23	鶴岡市	昭和17.06.23	『名勝 金峰山 保存活用計画』鶴岡市教育委員会	2018/3
山形県	新庄市	名	おくのほそ道の風景地 本合海	平成26.03.18	新庄市	平成28.02.03	『名勝「おくのほそ道の風景地（本合海）」保存活用計画報告書』新庄市教育委員会	2016/3
山形県	寒河江市	史	慈恩寺旧境内	平成26.10.06	寒河江市	平成27.03.11	『史跡慈恩寺旧境内保存活用計画書』寒河江市教育委員会	2017/3
山形県	上山市	史	羽州街道 橋下宿 金山越	平成09.09.11			『史跡 羽州街道 橋下宿 金山越 保存活用計画書』上山市教育委員会	2019/3
福島県	南相馬市小高区泉沢	史	薬師堂石仏 附 阿彌陀堂石仏	昭和05.07.08	南相馬市	昭和05.11.22	『大悲山石仏保存活用計画 国史跡薬師堂石仏附阿彌陀堂石仏・観音堂石仏』福島県相馬市教育委員会	2018/8
福島県	須賀川市上人壇・岩瀬森	史	上人壇廃寺跡	昭和43.05.28			『史跡 上人壇廃寺跡保存活用計画書』	2018/3
福島県	西白河郡泉崎村・白河市	史	白河官衙遺跡群 関和久官衙遺跡 借宿廃寺跡	昭和59.07.21	白河市	平成23.01.13	『史跡 白河舟田・本沼遺跡群 白河官衙遺跡群保存活用計画書』白河市教育委員会	2017/3
福島県	白河市	史	白河舟田・本沼遺跡群	平成17.07.14			『史跡 白河舟田・本沼遺跡群 白河官衙遺跡群保存活用計画書』白河市教育委員会	2017/3
福島県	伊達市	史	官脇廃寺跡	平成26.03.18	伊達市	平成26.10.17	『史跡官脇廃寺跡 保存活用計画書』伊達市教育委員会	2017/3
福島県	南相馬市	史	泉官衙遺跡	平成22.02.22	南相馬市	平成22.08.25	『泉官衙遺跡保存活用計画』福島県相馬市教育委員会	2019/2
福島県	棚倉町	史	流廃寺跡	平成26.03.18	棚倉町	平成26.10.17	『国指定史跡 流廃寺跡保存活用計画書』棚倉町	2017/3
茨城県	水戸市	特史	旧弘道館	大正11.03.08 昭和27.03.29	茨城県	大正11.11.07	『国指定特別史跡「旧弘道館」保存活用計画書』茨城県	2017/3
茨城県	常陸太田市	史・名	西山御殿跡（西山荘）	平成28.03.01			『国指定史跡及び名勝 西山御殿跡（西山荘）保存活用計画書』常陸太田市教育委員会	2018/3
茨城県	鹿嶋市大字宮中	史	鹿島神宮境内 附 郡家跡	昭和61.08.04			『国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」保存活用計画』茨城県鹿嶋市教育委員会	2019/3
栃木県	塩谷町	史	佐貫石仏	大正15.02.24	（東海寺）		『史跡 佐貫石仏保存活用計画』塩谷町	2016/3
栃木県	日光市	史	足尾銅山跡 通洞坑 宇都野火薬庫跡 本山坑 本山動力所跡 本山製錬所跡 本山鉾山神社跡	平成20.03.28			『史跡足尾銅山跡 通洞坑 宇都野火薬庫跡 本山坑 本山動力所跡 本山製錬所跡 本山鉾山神社跡 保存活用計画』日光市教育委員会	2016/3
栃木県	佐野市	史	唐沢山城	平成26.03.18	佐野市	平成27.03.11	『史跡唐沢山城跡保存活用計画書』佐野市教育委員会	2016/3
群馬県	渋川市	史	瀧沢石器時代遺跡	昭和02.04.08	渋川市	昭和02.11.30	『史跡瀧沢石器時代遺跡保存活用計画』渋川市教育委員会	2018/3
群馬県	高崎市前橋市	史	上野国分寺跡	大正15.10.20	高崎市 前橋市	昭和02.11.30 昭和02.11.30	『史跡上野国分寺跡保存活用計画書』	2019/3

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体(所有者)	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
群馬県	前橋市	天	岩神の飛石	昭和13.12.14	前橋市	昭和15.01.10	『国指定天然記念物 岩神の飛石保存活用計画書』前橋市教育委員会	2017/3
群馬県	前橋市	史	女堀	昭和58.10.27	(前橋市) (伊勢崎市)		『史跡女堀保存活用計画書』前橋市教育委員会	2019/3
群馬県	伊勢崎市							
群馬県	太田市天良町・新田小金井町	史	上野国新田郡家跡	平成20.07.28	太田市	平成20.11.14	『史跡上野国新田郡家跡保存管理計画』太田市教育委員会	2017/3
群馬県	伊勢崎市	史	上野国佐位郡正倉跡	平成26.10.06	伊勢崎市	平成27.03.11	『史跡上野国佐位郡正倉跡保存活用計画』伊勢崎市教育委員会	2017/3
群馬県	高崎市	史	旧新町紡績所	平成27.10.07			『史跡・重要文化財 旧新町紡績所保存活用計画』高崎市教育委員会	2018/3
埼玉県	さいたま市	史	真福寺貝塚	昭和50.07.19	さいたま市	昭和50.10.02	『史跡真福寺貝塚保存活用計画』さいたま市教育委員会	2016/3
埼玉県	行田市	史	埼玉古墳群	昭和13.08.08	行田市	昭和13.09.15	『史跡埼玉古墳群保存活用計画』	2019/3
埼玉県	小川町	史	下里・青山板碑製作遺跡	平成26.10.06	小川町	平成28.05.24	『国指定史跡 下里・青山板碑製作遺跡保存活用計画書』小川町教育委員会	2017/3
埼玉県	草加市	名	おくのほそ道の風景地 草加松原	平成26.03.18			『国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」保存活用計画』草加市教育委員会	2018
千葉県	旭市	史	大原幽学遺跡 旧宅、墓および宅地耕地地割	昭和27.10.11	旭市	昭和32.06.03	『史跡大原幽学遺跡 旧宅、墓および宅地耕地地割 保存活用計画書』	2018/3
千葉県	市川市	史	下総国分寺跡 附 北下瓦窯跡	昭和42.12.27			『下総国分寺跡 附北下瓦窯跡 保存活用計画』	2018/3
千葉県	千葉市	特史	加曾利貝塚	昭和46.03.22 平成29.10.13	千葉市	平成28.12.08	『史跡加曾利貝塚保存活用計画書』	2017/1
千葉県	松戸市	名	旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)	平成27.03.10			『名勝旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)保存活用計画』松戸市教育委員会	2019/3
東京都	西東京市	史	下野谷遺跡	平成27.03.10	西東京市	平成28.02.03	『史跡下野谷遺跡保存活用計画～縄文から未来へ したのやから世界へ～』西東京市教育委員会	2018/3
東京都	調布市布田	史	下布田遺跡	昭和62.05.12	調布市	平成14.03.14	『史跡下布田遺跡保存活用計画』東京都調布市	2019/3
東京都	文京区	名	懐徳館庭園(旧加賀藩主前田氏本郷本邸庭園)	平成27.03.10	(国立大学法人東京大学)		『名勝 懐徳館庭園(旧加賀藩主前田氏本郷本邸庭園)保存活用計画書』東京大学	2017/5
東京都	杉並区	史	萩外荘(近衛文麿旧宅)	平成28.03.01			『萩外荘保存活用計画』杉並区	2017/3
東京都	台東区	史名	横山大観旧宅及び庭園	平成29.02.09			『史跡及び名勝横山大観旧宅及び庭園保存活用計画』公益財団法人横山大観記念館	2019/3
東京都	文京区後楽	特史・特名	小石川後楽園	大正12.03.07 昭和27.03.29 (特史・特名)	東京都	昭和11.12.16	『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	文京区本駒込	特名	六義園	昭和15.08.30 昭和28.03.31(特名)	東京都	昭和15.10.19	『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	中央区浜離宮庭園	特名・特史	旧浜離宮庭園	昭和23.12.18 昭和27.11.22 (特名・特史)	(東京都)		『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	墨田区東向島三丁目	名・史	向島百花園	昭和53.10.13	(東京都)		『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	港区海岸一丁目	名	旧芝離宮庭園	昭和54.06.25	(東京都)		『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	北区西ヶ原	名	旧古河氏庭園	平成18.01.26			『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
東京都	国分寺市南町	名	殿ヶ谷戸庭園(随宜園)	平成23.09.21	(東京都)		『東京都における文化財庭園の保存活用計画(共通編)』東京都建設局公園緑地部	2017/3
神奈川県	川崎市	史	橘樹官衙遺跡群	平成27.03.10	川崎市	平成28.02.03	『国史跡橘樹官衙遺跡群保存活用計画』	2018/2
神奈川県	茅ヶ崎市	史	下寺尾官衙遺跡群	平成27.03.10	茅ヶ崎市	平成27.07.07	『史跡下寺尾官衙遺跡群保存活用計画』茅ヶ崎市教育委員会	2017/3

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体（所有者）	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
神奈川県	横須賀市	史	東京湾要塞跡 猿島砲台跡 千代ヶ崎砲台跡	平成27.03.10	横須賀市	平成28.10.05	『東京湾要塞跡 猿島砲台跡 千代ヶ崎砲台跡 保存活用計画』	2017/3
新潟県	佐渡市	名	佐渡海府海岸	昭和09.05.01	佐渡市	昭和09.08.18	『名勝佐渡海府海岸・天然記念物及び名勝佐渡小木海岸保存活用計画書』佐渡市教育委員会	2016/3
新潟県	佐渡市	天・名	佐渡小木海岸	昭和09.05.01	佐渡市	昭和09.08.18	『名勝佐渡海府海岸・天然記念物及び名勝佐渡小木海岸保存活用計画書』佐渡市教育委員会	2016/3
新潟県	新潟市	名	旧齋藤氏別邸庭園	平成27.03.10			『名勝旧齋藤氏別邸庭園保存活用計画』東京農業大学国際日本庭園研究センター・新潟市教育委員会	2017/3
新潟県	新潟市	史	古津八幡山遺跡	平成17.07.14			『古津八幡山遺跡保存活用計画』新潟市教育委員会	2017/3
新潟県	糸魚川市	名	おくのほそ道の風景地 親しらず	平成26.03.18	糸魚川市	平成26.10.17 平成27.03.11 平成28.02.03	『名勝おくのほそ道の風景地「親しらず」保存活用計画』糸魚川市教育委員会	2017/3
富山県	高岡市	史	高岡城跡	平成27.03.10	高岡市	平成28.10.05	『国指定史跡 高岡城跡保存活用計画書』高岡市教育委員会	2017/3
石川県	金沢市	名	成巽閣庭園	昭和04.04.02	(一般財団法人成巽閣)		『名勝 成巽閣庭園保存活用計画書』金沢市	2019/3
石川県	白山市・金沢市	史	東大寺領横江荘遺跡	昭和47.03.14	白山市 金沢市	平成28.05.24 平成28.05.24	『史跡東大寺領横江荘遺跡一保存活用計画書一』石川県白山市・白山市教育委員会	2019/3
石川県	小松市	名	那谷寺庫裡庭園	昭和04.04.02	(那谷寺)		『名勝おくのほそ道の風景地 那谷寺境内（奇石）保存活用計画書』小松市	2017/3
石川県	加賀市	名	おくのほそ道の風景地 道明が淵（山中の温泉）	平成26.03.18	加賀市	平成28.02.03	『国指定名勝「おくのほそ道の風景地 道明が淵（山中の温泉）」保存活用計画』	2018/3
石川県	金沢市	史	加越国境城跡群及び道 切山城跡・松根城跡・小原越	平成27.10.7	金沢市	平成28.02.03	『加越国境城跡群及び道 切山城跡・松根城跡・小原越』保存活用計画書 金沢市	2017/3
福井県	鯖江市	史	兜山古墳	昭和52.08.10	鯖江市	昭和52.11.18	『史跡 兜山古墳 保存活用計画書』福井県鯖江市教育委員会	2017/3
福井県	福井市	名	養浩館(旧御泉水屋敷)庭園	昭和57.07.26	(福井市)		『名勝養浩館（旧御泉水屋敷）庭園保存活用計画』福井市教育委員会	2016/3
福井県	敦賀市	史	金ヶ崎城跡	昭和09.03.13	敦賀市	昭和09.07.03	『史跡 金ヶ崎城跡保存活用計画書』敦賀市教育委員会	2018/3
	小浜市伏原	史	後瀬山城跡	平成09.05.23	小浜市	平成18.03.10	『史跡後瀬山城跡保存活用計画書』福井県小浜市教育委員会	2019/3
長野県	松本市	史	松本城	昭和05.11.19	松本市	昭和06.01.28	『史跡松本城保存活用計画』松本市教育委員会	2016/9
長野県	飯田市	史	恒川官衙遺跡	平成26.03.18	飯田市	平成26.10.17	『史跡恒川官衙遺跡保存活用計画』飯田市教育委員会	2016/3
長野県	長野市松代町	史	旧文武学校	昭和28.03.31	(長野市)		『史跡 旧文武学校保存活用計画書』長野市教育委員会	2018/3
長野県	長野市松代町	史	松代城跡 附 新御殿跡	昭和56.04.11			『史跡松代城跡附新御殿跡』保存活用計画書 長野市教育委員会	2018/3
岐阜県	飛騨市神岡町	史	江馬氏城館跡 下館跡 高原諏訪城跡 土城跡 寺林城跡 政元城跡 洞城跡 石神城跡	昭和55.03.21			『史跡江馬氏城館跡 名勝江馬氏館跡庭園 保存活用計画書』飛騨市教育委員会	2019/3
岐阜県	飛騨市神岡町	名	江馬氏館跡庭園	平成29.10.13	飛騨市	平成30.02.19	『史跡江馬氏城館跡 名勝江馬氏館跡庭園 保存活用計画書』飛騨市教育委員会	2019/3
岐阜県	可児市	史	美濃金山城跡	平成25.10.17	可児市	平成26.03.24	『史跡美濃金山城跡 保存活用計画書』可児市教育委員会	2016/3
岐阜県	大垣市	名	おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊	平成26.03.18	大垣市	平成26.10.17 平成27.03.11 平成28.02.03	『おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊 保存活用計画書』大垣市教育委員会	2017/3

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体(所有者)	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
岐阜県	大垣市	史	西高木家陣屋跡	平成26.10.06	大垣市	平成27.03.11	『史跡 西高木家陣屋跡 保存活用計画書』大垣市教育委員会	2018/3
岐阜県	長野県小県郡長和町ほか 岐阜県中津川市ほか	史	中山道	昭和62.10.03	中津川市 御嵩町	平成22.08.25 平成28.12.08	『御嵩町国史跡中山道保存活用計画』御嵩町教育委員会	2019/3
静岡県	沼津市	名	旧沼津御用邸苑地	平成28.10.03	沼津市	平成29.03.06	『名勝旧沼津御用邸苑地保存活用計画』静岡県沼津市	2019/3
愛知県	名古屋市	特史	名古屋城跡	昭和07.12.12 昭和27.03.29	名古屋市	昭和08.04.26 昭和41.02.09	『特別史跡 名古屋城跡 保存活用計画』名古屋市	2018/3
愛知県	名古屋市瑞穂区	史	大曲輪貝塚	昭和16.01.27	名古屋市	昭和16.04.07	『史跡大曲輪貝塚保存活用計画』名古屋市教育委員会	2018/3
愛知県	豊田市	名	旧龍性院庭園	平成29.02.09	豊田市	平成29.03.22	『名勝旧龍性院庭園保存活用計画書』豊田市教育委員会	2019/3
愛知県	長久手市	史	長久手古戦場 附 御旗山 首塚 色金山	昭和14.09.07	長久手市 (富士社)	昭和15.04.10	『史跡長久手古戦場保存活用計画』長久手市	2018/3
愛知県	安城市	史	本證寺境内	平成27.03.10	安城市	平成28.02.03	『国指定史跡 本證寺境内保存活用計画』安城市教育委員会	2016/3
愛知県	豊橋市	史	馬越長火塚古墳群	平成28.03.01	豊橋市	平成28.05.24	『史跡馬越長火塚古墳群保存活用計画書』豊橋市教育委員会	2018/3
三重県	伊勢市宇治今在家町	史	旧林崎文庫	昭和29.12.25			『史跡旧林崎文庫保存活用計画』神宮司廳	2019/3
滋賀県	大津市	名・史	善法院庭園	昭和09.12.28	(園城寺)		『名勝及び史跡善法院庭園保存活用計画書』大津市教育委員会	2017/3
滋賀県	高島市	名	旧秀隣寺庭園	昭和10.12.24	(興聖寺)		『名勝旧秀隣寺庭園保存活用計画書』曹洞宗 高嶽山興聖寺	2019/3
滋賀県	草津市	史	芦浦観音寺跡	平成16.09.30	草津市	平成17.06.17	『史跡芦浦観音寺跡保存活用計画』滋賀県草津市教育委員会	2019/3
滋賀県	多賀町	名	多賀神社奥書院庭園	昭和10.06.07	(多賀神社)		『名勝多賀神社奥書院庭園保存活用計画書』多賀大社・多賀町教育委員会	2017/3
滋賀県	東近江市	史	雪野山古墳	平成26.03.18			『史跡雪野山古墳保存活用計画報告書』東近江市教育委員会	2017/3
滋賀県	竜王町	史	雪野山古墳	平成26.03.18			『史跡雪野山古墳保存活用計画報告書』竜王町教育委員会	2017/3
滋賀県	近江八幡市	史	雪野山古墳	平成26.03.18			『史跡雪野山古墳保存活用計画報告書』近江八幡市	2017/3
京都府	八幡市八幡	史	石清水八幡宮境内	平成24.01.24	(石清水八幡宮) (八幡市)		『史跡石清水八幡宮境内保存活用計画書』八幡市教育委員会	2016/3
大阪府	南河内郡太子町	史	二子塚古墳	昭和31.11.28	太子町	昭和32.03.26	『国指定史跡二子塚古墳保存活用計画』太子町教育委員会	2018/3
大阪府	泉佐野市大木・日根野 泉南郡熊取町	史	日根荘遺跡	平成10.12.08			『史跡 日根荘遺跡 保存活用計画書』泉佐野市教育委員会・熊取町教育委員会	2018/3
大阪府	大阪狭山市	史	狭山池	平成27.03.10	大阪狭山市	平成28.02.03	『史跡狭山池保存活用計画書』大阪狭山市教育委員会	2018/3
大阪府	八尾市	史	高安千塚古墳群	平成27.03.10	八尾市	平成27.07.07	『史跡 高安千塚古墳群 保存活用計画』八尾市	2017/7
兵庫県	朝来市	史	竹田城跡	昭和18.09.08	朝来市	平成22.06.07	『史跡竹田城跡保存活用計画』朝来市	2016/3
兵庫県	川西市	史	加茂遺跡	平成12.07.31			『史跡加茂遺跡 保存活用計画書』川西市教育委員会	2016/3
兵庫県	高砂市	史	石の宝殿及び竜山石採石遺跡	平成26.10.06	高砂市	平成27.03.11	『史跡石の宝殿及び竜山石採石遺跡保存活用計画』高砂市教育委員会	2017/3
兵庫県	猪名川町	史	多田銀銅山遺跡	平成27.10.07	猪名川町	平成28.02.03	『史跡 多田銀銅山遺跡 保存活用計画』猪名川町教育委員会	2018/3
兵庫県	赤穂郡上郡町相生市矢野 姫路市夢前町宮置・糸田	史	赤松氏城跡 白旗城跡 感状山城跡 置塩城跡	平成08.03.28			『史跡赤松氏城跡 置塩城跡保存活用計画』姫路市教育委員会	2017/3
奈良県	橿原市	特史	藤原宮跡	昭和21.11.21 昭和27.03.29			『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』橿原市教育委員会	2017/6
奈良県	橿原市	史	藤原京跡 朱雀大路跡 左京 七条一・二坊跡 右 京七条一坊跡	昭和53.10.04			『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』橿原市教育委員会	2017/6
奈良県	橿原市	特史	本薬師寺跡	大正10.03.03 昭和27.03.29	橿原市	大正11.05.23	『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』橿原市教育委員会	2017/6

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体（所有者）	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
奈良県	橿原市	史	大官大寺跡	大正10.3.3	橿原市		『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』 橿原市教育委員会	2017/6
奈良県	橿原市	名	大和三山 香久山 畝傍山 耳成山	平成17.07.14			『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』 橿原市教育委員会	2017/6
奈良県	橿原市	史	菖蒲池古墳	昭和02.04.08	橿原市	昭和02.11.30	『橿原市内史跡名勝保存活用計画書』 橿原市教育委員会	2017/6
奈良県	宇陀市	史	森野旧薬園	大正15.02.24	宇陀市	昭和04.05.28	『史跡 森野旧薬園保存活用計画書』 宇陀市	2017/6
奈良県	川西町	史	鳥の山古墳	平成14.09.20	川西町	平成19.06.07	『史跡鳥の山古墳保存活用計画』川西町教育委員会	2018/3
奈良県	北葛城郡上牧町	史	上牧久渡古墳群	平成27.10.07	上牧町	平成28.02.03	『史跡上牧久渡古墳群保存活用計画』	2019/3
奈良県	桜井市太田・箸中	史	纏向古墳群	平成18.01.26			『史跡纏向遺跡・史跡纏向古墳群：保存活用計画書』奈良県桜井市	2016/3
奈良県	桜井市辻・太田	史	纏向遺跡	平成25.10.17	桜井市	平成26.03.24	『史跡纏向遺跡・史跡纏向古墳群：保存活用計画書』奈良県桜井市	2016/3
和歌山県	和歌山市	特史	岩橋千塚古墳群	昭和06.07.31 昭和27.03.29	和歌山県	平成15.03.26	『特別史跡 岩橋千塚古墳群保存活用計画』和歌山県教育委員会	2019/3
和歌山県	海南市	史	熊野参詣道紀伊路(藤白坂・藤白王子跡・藤代塔下王子跡・一壺王子跡)	平成12.11.02			『熊野参詣道紀伊路(藤白坂・藤白王子跡・藤代塔下王子跡・一壺王子跡)保存活用計画』海南市教育委員会	2017/3
鳥取県	倉吉市	天	波波伎神社社叢	昭和09.05.01	(波波伎神社)		『国指定天然記念物「波波伎神社社叢」保存活用計画策定報告書』倉吉市教育委員会	2017/3
鳥取県	琴浦町	特史	斎尾庵寺跡	昭和10.12.24 昭和27.03.29	琴浦町	昭和15.03.13	『特別史跡斎尾庵寺跡・史跡大高野官衙遺跡保存活用計画』琴浦町	2018/3
鳥取県	琴浦町	史	大高野官衙遺跡	平成26.10.06			『特別史跡斎尾庵寺跡・史跡大高野官衙遺跡保存活用計画』琴浦町	2018/3
鳥取県	米子市	史	米子城跡	平成18.01.26	(米子市)		『史跡米子城跡 保存活用計画書』米子市教育委員会	2017/3
鳥根県	松江市	史・名	菅田庵	昭和03.02.07	松江市	昭和04.05.27	『史跡及び名勝菅田庵保存活用計画』松江市教育委員会	2017/3
鳥根県	松江市	史	松江城	昭和09.05.01	松江市	昭和09.08.11	『史跡松江城保存活用計画』松江市	2017/3
鳥根県	益田市	史	中須東原遺跡	平成26.03.18	益田市	平成27.03.11	『史跡中須東原遺跡保存活用計画書』益田市・益田市教育委員会	2016/3
鳥根県	出雲市別所町	史	鰐淵寺境内	平成28.03.01	出雲市	平成28.10.05	『史跡鰐淵寺境内保存活用計画書』出雲市	2018/3
広島県	福山市	特史	廉塾ならびに菅茶山旧宅	昭和09.01.22 昭和28.03.31			『特別史跡 廉塾ならびに菅茶山旧宅保存活用計画』福山市教育委員会	2017/3
広島県	福山市	史	朝鮮通信使遺跡 鞆福禪寺境内	平成06.10.11			『史跡朝鮮通信使遺跡鞆福禪寺境内保存活用計画』福山市教育委員会、福禪寺編	2017/3
広島県	福山市丸之内	史	福山城跡	昭和39.03.27			『史跡福山城跡保存活用計画』福山市教育委員会	2018/3
広島県	三原市	天	久井・矢野の岩海(久井岩海)	昭和39.06.27	三原市	昭和42.02.17	『天然記念物久井・矢野の岩海(久井岩海)保存活用計画』三原市教育委員会	2018/3
広島県	安芸高田市	史	甲立古墳	平成28.03.01	安芸高田市	平成28.10.05	『史跡甲立古墳保存活用計画』安芸高田市教育委員会	2018/3
広島県	府中市	史	備後国府跡	平成28.10.03	府中市	平成28.12.08	『史跡備後国府跡保存活用計画』広島県府中市教育委員会	2019/3
山口県	山口市	史	大内氏遺跡 附 凌雲寺跡	昭和34.11.27	山口市	昭和40.07.24	『史跡大内氏遺跡保存活用計画 第1次改定』山口市教育委員会	2019/3
愛媛県	宇和島市	史	宇和島城	昭和12.12.21	宇和島市	昭和13.02.17	『史跡宇和島城跡 保存活用計画書』愛媛県宇和島市教育委員会	2019/3
高知県	高知市	史	土佐藩主山内家墓所	平成28.03.01	公益財団法人土佐山内記念財団	平成28.05.24	『国指定史跡土佐藩主山内家墓所 保存活用計画書』公益財団法人 土佐山内記念財団	2018/3
高知県	室戸市	名	室戸岬	昭和03.06.27	高知県	昭和04.03.06	『名勝 室戸岬 天然記念物 室戸岬亜熱帯性樹林及び海岸植物群落 保存活用計画書』室戸市・室戸市教育委員会	2019/3
福岡県	太宰府市	特史	大宰府跡	大正10.03.03 昭和28.03.31	太宰府市	大正11.05.23	『特別史跡大宰府跡保存活用計画』太宰府市教育委員会	2017/3
福岡県	古賀市	史	船原古墳	平成28.10.03	古賀市	平成28.12.08	『国史跡船原古墳保存活用計画』古賀市	2018/3

所在都道府県	所在市町村	種別	名称	指定年月日・特別指定年月日	管理者または管理団体(所有者)	管理団体指定年月日	計画書名・発行機関	策定年月
福岡県	福智町	史	城山横穴群	平成26.10.06	福智町	平成27.03.11	『史跡城山横穴群保存活用計画』福智町教育委員会	2017/3
福岡県	柳川市	名	水郷柳河	平成27.03.10			『名勝水郷柳河保存活用計画』柳川市	2019/3
福岡県	行橋市	史	福原長者原官衙遺跡	平成29.10.13	行橋市	平成30.02.19	『史跡福原長者原官衙遺跡保存活用計画』行橋市教育委員会	2019/3
福岡県	田川郡添田町	史	英彦山	平成29.02.09	添田町	平成29.03.22	『国指定史跡英彦山保存活用計画』添田町	2019/3
福岡県	那珂川町	史	安徳大塚古墳	平成28.03.07	那珂川町	平成28.05.24	『国史跡 安徳大塚古墳保存活用計画』那珂川町教育委員会	2018/3
福岡県	春日市岡本町・大字小倉	史	須玖岡本遺跡	昭和61.06.24	春日市	平成15.07.22	『史跡 須玖岡本遺跡保存活用計画』春日市教育委員会	2018/3
長崎県	長崎市	史	長崎原爆遺跡	平成28.10.03			『国指定史跡 長崎原爆遺跡保存活用計画書』長崎市	2019/3
長崎県	壱岐市	史	勝本城跡	平成14.03.19	(壱岐市)		『国史跡 勝本城跡 保存活用計画書』壱岐市教育委員会	2018/3
長崎県	五島市	名	三井楽(みみらくのしま)	平成26.10.06	五島市	平成28.02.03	『名勝「三井楽(みみらくのしま)」保存活用計画書』五島市教育委員会	2018/3
長崎県	長崎市出島町	史	出島和蘭商館跡	大正11.10.12	長崎市	大正12.12.13	『国指定史跡「出島和蘭商館跡」保存活用計画』	2016/3
長崎県	長崎市戸町・神ノ島町	史	長崎台場跡 魚見岳台場跡 四郎ヶ島台場跡	昭和61.01.31			『史跡 長崎台場跡四郎ヶ島台場跡保存活用計画書』長崎市教育委員会	2016/3
熊本県	熊本市	特史	熊本城跡	昭和08.02.28 昭和30.12.29	熊本市	昭和26.10.06 昭和40.06.22	『特別史跡熊本城跡 保存活用計画』熊本市	2018/3
熊本県	熊本市	史	熊本藩川尻米蔵跡	平成22.08.05			『史跡熊本藩川尻米蔵跡保存活用計画』熊本市	2016/3
熊本県	人吉市	史	大村横穴群	大正10.03.03	人吉市	大正11.05.23	『史跡大村横穴群保存活用計画書』人吉市教育委員会	2018/3
熊本県	氷川町	史	野津古墳群	平成17.03.02	氷川町	平成26.3.24	『国指定史跡 野津古墳群・大野窟古墳保存活用計画書』氷川町教育委員会	2018/3
熊本県	八代市北の丸町	名	旧熊本藩八代城主浜御茶屋(松浜軒)庭園	平成14.12.19			史跡『八代城跡群古麓城跡麦島城跡八代城跡』・名勝『旧熊本藩八代城主浜御茶屋(松浜軒)庭園』保存活用計画 八代市教育委員会	2018
鹿児島県	玉東町	史	西南戦争遺跡	平成25.03.27	熊本市 玉東町	平成26.07.10 平成26.07.10	『史跡西南戦争遺跡保存活用計画書 玉東町編』玉東町教育委員会	2016/3
鹿児島県	霧島市	史	大隅正八幡宮境内及び社家跡	平成25.10.17	霧島市	平成27.03.11	『史跡大隅正八幡宮境内及び社家跡保存活用計画書』霧島市教育委員会	2016/3
鹿児島県	肝属郡肝付町	史	塚崎古墳群	昭和20.02.22	肝付町	昭和37.11.07	『史跡 塚崎古墳群保存活用計画書』肝付町教育委員会	2018/3
沖縄県	宮古島市	名・天	八重干瀬	平成25.03.27	宮古島市	平成27.03.11	『国指定名勝及び天然記念物「八重干瀬」保存活用計画策定報告書』宮古島市教育委員会	2016/3
沖縄県	南城市知念	史	斎場御嶽	昭和47.05.15	(南城市)		『国指定史跡 斎場御嶽保存活用計画』南城市教育委員会	2018/3
沖縄県	糸満市喜屋武	史	具志川城跡	昭和47.05.15	(糸満市)		『国指定史跡 具志川城跡保存活用計画書』糸満市教育委員会	2018/3

※作表にあたっては文化庁文化財第二課史跡部門の協力を得た。記して謝したい。

上記の中には防犯上の理由などから公表していない計画書もある。